

## 主な記事

- 1 年頭行事・訓練始め
- 2 年初飛行訓練
- 3 成人行事
- 4 おびひろ氷まつり
- 5 衛生学会表彰(第5旅団司令部)
- 6 入魂式(第6普通科連隊)

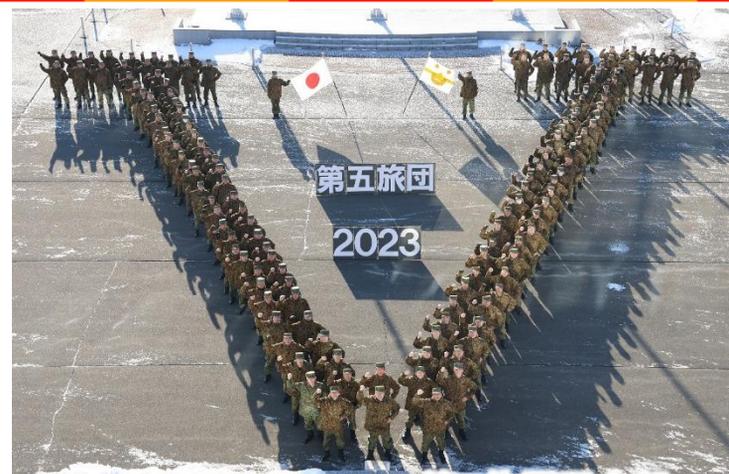
# ひがし北海道 5th BRIGADE だより

陸上自衛隊  
第5旅団広報紙  
発行所  
第5旅団司令部  
総務課 広報班

第228号(1)  
2023. 2



## 令和5年始動!!～年頭行事・訓練始め～



第五旅団  
2023

旅団司令部および旅団隷下各部隊は、年末年始の服務意欲高揚期間を経て、年頭行事(訓練始め)を実施しました。

車両等主要装備品の事故の絶無を祈願する御神酒掛けや部隊一丸となったスキー機動訓練等、趣向を凝らした行事を企画・実施した各部隊は、より強固な団結の下、令和5年を始動させました。

第5旅団司令部



第5旅団司令部付隊



第5高射特科中隊



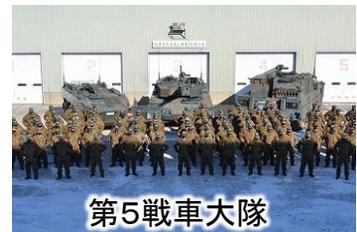
第27普通科連隊



第5偵察隊



第5特科隊



第5戦車大隊

## 令和5年 年初飛行

第5飛行隊(隊長 塩2佐)は、1月12日(木)、「令和5年 年初飛行訓練」を実施しました。

本訓練は、第1対戦車ヘリコプター隊(隊長 裏出2佐)と合同で実施し、編隊飛行能力の向上及び令和5年の航空安全を祈願し、併せて訓練公開に参加していただいた各協力団体の会長との相互理解の向上と更なる連携強化を図ることを目的として実施しました。

当日は、十勝晴れが広がる中、鳥海旅団長、永田副旅団長、山之内幕僚長、内山帯広地本部長ほか訓練参加者が、UH-1×3機に搭乗し、AH-1×3機とともに、十勝管内上空を約1時間飛行しました。

旅団長は、年初飛行訓練の中で隊員とご家族並びに各協力団体・地域の皆様に感謝を述べつつ「旅団一丸となり練磨を重ね、「即応機動する旅団」、「信頼される旅団」を目指し、任務に精励する所存です」と年頭の辞を述べました。



編隊飛行訓練



記念撮影

# 各地で新成人を祝う

各駐屯地では、書き初めや抱負・誓い、記念会食などそれぞれに新成人を祝いました。

## 別海



## 帯広

## 釧路

## 鹿追

## 美幌



二十歳の誓い



釧路駐屯地はたち



祝 美幌駐屯地二十歳の集い



# 第60回おびひろ氷まつり支援



氷のレリーフを作る隊員



氷のレリーフで記念撮影



開会式



第5音楽隊の音楽演奏

第5旅団(旅団長 鳥海将補)は、1月3日(火)～1月29日(日)までの間、帯広市緑ヶ丘公園において実施された帯広三大まつりの一つ「第60回おびひろ氷まつり」を支援しました。

第4普通科連隊長(南條1佐)が協力担任官となり帯広駐屯地に所在する旅団隷下各部隊から集成した制作隊は、同公園内に設置された特設会場内の氷雪像制作(氷のレリーフ及び滑り台)を、また第5音楽隊(隊長 吉田2尉)が野外ステージでの音楽演奏を行いました。

開催期間中、制作隊が制作した氷のレリーフ前で記念撮影する家族連れや、歓声をあげながら巨大滑り台を楽しむ大勢の子供たち等、過去最高となる延べ約18万6千人が来場した本まつりを盛り上げるとともに、自衛隊に対する理解の促進、信頼の獲得に大いに貢献することが出来ました。



滑り台を楽しむ子供たち

# 第66回北部防衛衛生学会に参加 ～「衛生運用における戦域統制」～



発表の様子



受賞した八幡1尉

1月25日(水)、北海道青少年会館コンパス(札幌市)で実施された「第66回北部防衛衛生学会」において一般演題の部で第5旅団司令部第4部衛生班長八幡1尉が、優秀かつ防衛衛生の発展向上に寄与すると認められ、学会長(自衛隊札幌病院長 鈴木智史 陸将)より表彰されました。

北部方面隊に所属する衛生科部隊より9個演題が発表され、八幡1尉は「衛生運用における戦域統制」と題し、患者の後送率を改善するため、各種検証事項とその成果を紹介しました。



第6普通科連隊(連隊長 河村1佐)は、1月11日、美幌駐屯地において、16式機動戦闘車入魂式を実施しました。

本行事は新しく装備された16式機動戦闘車に対する安全祈願、関係協力諸団体に対する新装備の周知及び隊員の士気高揚を図ることを目的に実施しました。



各首長等との記念撮影

執行者式辞では河村連隊長から「本日の入魂式でいただきました皆様方の御期待に添えるよう、誠心誠意努力して参る所存でございますので引き続き美幌駐屯地に対する御支援のほどよろしく申し上げます」と述べた。

第6普通科連隊は、じ後新たな装備の16式機動戦闘車の戦力化に励んでいきます。

また同式には美幌町長の平野浩司氏をはじめ、数多くの方々が参加しました。式は、「入魂の儀」として来賓の方々が魂を吹き入れるように隊員が作成した部隊マークに筆入れをするとともに、車両事故絶無を祈願しました。



部隊マークに筆入れ



杵入れセレモニー



抽選会特賞

第5偵察隊(隊長 七理2佐)は、12月10日(土)、駐屯地において別海駐屯地年忘れ行事を行いました。

隊員家族を対象とした餅つき大会と装甲車両等の体験搭乗を行いました。

年忘れ行事では、駐屯地司令の挨拶から始まり、別海町自衛隊協力会会長 曾根様及び中標津町自衛隊協力会副会長 名和様よりご挨拶を頂いた後、祝電披露、杵入れセレモニー、別海駐屯地の一年を振り返るスライド上映会、そして毎年恒例の年忘れ抽選会、参加者全員での記念撮影、子供限定のクリスマスプレゼント配布を行いました。

最後は、別海駐屯地業務隊長 森本2佐が謝辞を述べ、本行事は無事終了しました。

年忘れ行事

